

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13 37 59	コロナの後遺症か言葉が減ってきている方が多い。思いを伝えるのが難しい方との1対1での関わりを全ての職員が持てるようにしたい。	全ての職員が利用者の思いに心を寄せ、関わりを多く持てるようになる。	職員によって関わりにばらつきが無くなるよう、一日の時間割を作り職員も利用者も見える場所に掲示し、誰でも行いやすい環境作りをし、実践に繋げる。	12ヶ月
2	13 57	ウッドデッキでの食事をもっと回数多く職員自らは行えるようになりたいが、入居者様の入れ替わりや職員の顔ぶれが変わり、実践しようとしてもなかなか伝わらない状況にある。	職員が”自ら動く”ことができるようになり、自然な日常の出来事として実践できるようになる。	”居室担当が昼食を一緒に食べる”という課題を設け取り組んでいきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。